



～農業振興を通じて地域社会へ貢献～



7月15日、道の駅ライスランドふかがわで福祉施設利用者の方々が、農福連携の一環としてフラワーウォールを制作しました！

→記事の詳細は4ページ

JAきたそらちでは、ホームページ/Facebook/Instagram/YouTubeで、魅力満載の情報を発信中です！ぜひ、ご覧ください！



ホームページ



YouTube



Facebook



Instagram



JA\_KITASORACHI

## ～ 今月のヘッドライン ～

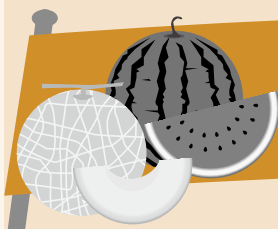
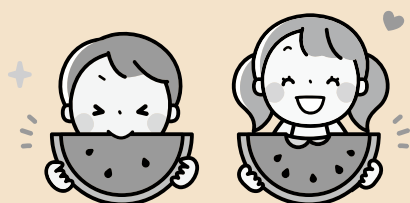
- 北竜町 メロン・すいかまつり 開催 ……2
- 農業×福祉 SDGsフラワーウォール制作 ……4
- 知事の地域訪問「なおみちカフェ」 ……5
- 女性部だより  
フレッシュミズ 合同交流会 開催 ……11



↓ 14日に行われたスイカまつりの様子



↑ 1日に行われたメロンまつりの様子



## 北竜町 メロン・すいかまつり開催



8/1・14

北竜町  
メロン・すいかまつり  
計200人以上の来場者！



長蛇の列ができるほどの人気ぶり

今年も「北竜町メロン・すいかまつり」が北竜町野菜集出荷施設で開催された。両日とも客足の絶えない賑わいを見せ、来場者が計200人を超える人気ぶりとなった。

今年は、メロン直売会を8月1日、すいか直売会を同14日と開催日を分けて実施した。町の特産品である「ひまわりメロン」や「ひまわりすいか」が特価で販売されるとあって、両日ともに早朝から会場外に長蛇の列ができ、道内はもちろん本州から訪れた来場者もいた。

販売会場では、規格ごとのブースが設けられ、来場者は生産者やJA職員の案内の元、お中元やお土産用に購入した箱を台車に積み上げている様子が伺えた。ひまわりライスの販売も同会場で行われ、用意されたななつぼし、ゆめぴりかの白米5kgが両日合わせて計69袋、おぼろづき玄米30kgが計8袋売れ、こちらも人気を集めた。

メロンは約750ケース、すいかは約280ケースを準備し、どちらも好調な売れ行きを見せた。

【営農企画課 戸島】



ひまわりライスを購入する来場者



## 雨竜町

# 2026うりゅう特産品フェア開催



8/1

雨竜町 特産品フェア  
開場後50分で全商品完売！



暑寒メロンを求めて並ぶ来場者

雨竜町道の駅「田園の里うりゅう」に隣接する雨竜野菜集出荷施設で「2026 うりゅう特産品フェア」が開催され、開場から約50分で全商品が完売する大盛況のイベントとなった。

同フェアは、雨竜町の特産品を出荷最盛期に提供し、地域を盛り上げることを目的として毎年この時期に開催している。今年も雨竜町が誇る暑寒メロン、マダーボール、スイートコーン、花きを販売した。

目玉商品の暑寒メロンは、開場前から150人を超える列ができるほどの人気を見せ、用意されていた380ケースが完売。またマダーボール35ケースとスイートコーン200本も開場直後に完売するほどの人気ぶり。50束準備された花きも多くの来場客が購入するなど、地域の魅力を伝える機会となった。

【営農企画課 戸島】



雨竜町の特産品スイートコーンを購入する来場者



# きたそらちレポート

7/15

## 農福連携で彩る、 北空知産スターチスの フラワーウォール

農福連携の取り組みとして、就労継続支援B型事務所の利用者が北空知産スターチス（シヌアータ）を使ったフラワーウォールを制作した。約3000本のスターチスから約1300本の花束を作り、1・8m x 2・7mのパネルに色や配置を考えながら一つひとつ丁寧に仕上げた。

この日は、深川市の「ふれあいの家」と妹背牛町の「アグリーン妹背牛」の利用者が制作に参加。北育ち元気村花き生産組合シヌアータ部会の協力を受け、花束作りからフラワーウォールの制作まで取り組んだ。



【営農企画課 高桑】

今回は市場

に出回らない花も一部有効活用すること

で、SDGsにもつながる取り組みとなっ

ている。参加者は「花束を作る作業も楽しかったが、配色を考えながら挿す作業も楽しかった」と話し、完成した作品を前に笑顔を見せた。

フラワーウォールは、ライスランドふかがわに8月下旬まで展示。来場者の撮影スポットとして親しまれ、水がなくても色鮮やかな状態を楽しめるスターチスの特徴も知ってもらった機会となった。

農業と福祉の連携を通じ、障害のある人の活躍の場を広げるとともに、北空知産花きの魅力を発信する取り組みとなった。



7/22

## 北空知の力を結集 地域農業の未来を国と 考える

J AきたそらちとJ A北いぶきは、深川市経済センターで「地域農業の未来を考える勉強会」を共同開催した。管内1市6町の首長、議会、行政関係者、両J A役職員など約150人が参加。北空知地域が一体となり、農林水産省本省の担当者と地域農業の将来について考える初めての機会となった。

開会にあたり、当J Aの岩田清正組合長は、高齢化や担い手不足、気候変動など地域農業が抱える課題に触れ、「国の政策動向を正しく理解し、地域農業の未来像を描いていくことが私たちの使命」と挨拶した。

勉強会では、令和9年度から見直しが予定される新たな水田政策、



みどり戦略・環境政策、農林水産物・食品の輸出拡大の3テーマについて、農林水産省から説明を受けた。水田政策では、水田・畑の区分にとらわれず、需要に応じた生産と生産性向上を進め、食料安全保障を強化する方向性が示された。支援単価や地域の基準単収など、制度の詳細は今後検討される。環境政策では、気候変動への対応や「みどり認定」の拡大、令和9年度から本格実施される「みどりチェック」について説明。輸出政策では、人口減少により国内市場の縮小が見込まれる中、米やパックご飯の輸出が伸びていることや、「北海道米ブランド」の海外展開に大きな可能性があることが紹介された。

意見交換では、地域平均単収の設定、生産コストを踏まえた価格形成、担い手育成、スマート農業、輸出支援など、現場に直結する課題について活発な質問が寄せられた。

日本有数の米産地である北空知の声と力を結集し、地域の実情を国政へ届ける大きな一歩となった。

【営農企画課 松本】

## 東野ひでき参議院議員との意見交換会 開催

当JA本所で参議院議員の東野ひでき氏との意見交換会を開催し、岩田組合長をはじめとする役員35人が参加した。

当JAの役員からは農産物価格の安定化や担い手不足、来年度のCOMEX生産について等の意見が挙げられ、東野氏は自身の見解と今後の対応について語った。



東野氏は「地域で農業を営む若者がリタイアしないよう支えていき、現場とJAと政治の三位一体で日本の食糧自給を守っていききたい。そのために、いただいた立場を最大限活用し汗を流しながら活動を行ってきたい」と自身の今後の活動について意気込みを話した。

【営農企画課 戸島】



## 「なほみちカフェ」鈴木知事が深川市の最先端きゅうり栽培技術を視察

鈴木直道北海道知事が「なほみちカフェ」として空知管内1市4町を訪問し、深川市では(株)岡田ファーム(納内地区)でスマート農業技術の視察や同市並びに当JA関係者らと意見交換を行った。

(株)岡田ファームは当JA青果部の提案により施設園芸における労働力不足対策として、AI技術等を活用し栽培管理から収穫作業まで徹底した省人・省力化を目指すスマート農業対応型きゅうり栽培の実証実験を行っている。

視察では、実際に導入されているAI搭載の収穫ロボットや、AIによる収穫適期の判定をサポートするスマートグラスを鈴木知事自身が操作・体験し、先端技術の導入状況と実用性を確認していた。



実際に使用されているスマートグラスをつけ体験する鈴木直道知事

また視察後は、同市の田中昌幸市長や岩田清正組合長、岡田徹納内地区代表など関係者らと意見交換を実施。同実証における今までの経歴や取り組みの現状、課題についてなど情報交換した。

鈴木知事は「今の北海道としてもAIの実証について農業分野のみならず必要であると感じており、北海道はデジタル産業拠点として国家戦略特区となっている。技術が日々進歩している中で、岡田さんが挑戦してくれたことが非常に嬉しい。私は北海道こそが、AI技術に挑戦して、日本や世界に貢献できる地域であると思う」と話した。

【営農企画課 戸島】

JAきたそらち女性大学  
カレッジあみていえ6期生  
第3講「相続に関する講習会」開催

JAきたそらち女性大学カレッジあみていえ6期生の第3講が開催され、16人が出席した。

今回は当JA金融共済部の伊藤強部長と金融共済部貯金課の谷藤葉子主査が講師を務め、「相続に関する講習会」と題して開催。自分に何かあった際、遺される家族の為に準備しておくべきことや、家族が亡くなった際に必要な書類を「いつまでに」「どこで手続きする必要があるのか」といった手続きなどに関する説明が行われた。



相続の前にはできることについて説明を聞くあみていえ参加者

参加者にはJAバンクが発刊しているエンディングノート「いまから帳」が配布され、落語を交えた動画でノートの使い方を楽しく学びながら理解を深めた。

参加者は「知っていたつもりでも、知らなかったことがたくさんあり勉強になった。エンディングノートについても動画で分かりやすく解説されていて、活用したいと思う」と話した。

【営農企画課 石野】



納内地区で開催  
盆踊りや餅まきで賑わう

組合員の集い（納内夏祭り）が当JA納内支所で開催された。

会場では、「神竜土地改良区」による子ども広場が行われており、おもちゃ釣りやくじ引きで子どもたちを楽しませていた。また屋台には、焼きそばをはじめ、肉巻きおにぎりをやたこ焼きなど様々なものが並んだ。



くじ付きの餅を撒く  
岩田清正組合長らの様子

日が暮れ始めた頃、太鼓の音とともに子ども盆踊りが始まり、JA青年部員らは着ぐるみで子供たちを楽しませ、注目を集めていた。その後、一般盆踊りも始まり、参加者みんなで「興龍丸」の周りを楽しそうに踊っていた。

終盤には餅まきが行われ、当JAの岩田清正組合長をはじめ、田中昌幸市長や鶴岡恵司市議、植村真美道議らがくじ付きの餅を一齐に撒いた。くじの景品には、コンパクトエアカンやこめ油などが並び、JA賞も用意され、参加者は喜びの中当たったくじと引き換えていた。

【営農企画課 坪】

7/15

## ホクレンディスプレイスタンス チャレンジ2026 ―深川大会で 農畜産物を贈呈―

「ホクレンディスプレイスタンスチャレンジ2026」深川大会が深川市陸上競技場で行われた。

同大会には、国内外の中・長距離のトップランナーが出場し、男女1500mや男女10000mなど全14レースが行われた。



優勝した宮坂大器選手と佐藤一久常務



また、当JAの佐藤一久常務が男子5000mB、女子5000m、男子5000mAのプレゼンターを務め、同レースで優勝した、宮坂大器選手（ヤクルト）、チェフコスケイ・アイヴオンジェフチルチル選手（肥後銀行）、ロノ・シャドラック選手（SUBARU）の3人にふかがわ米や深川牛、花束など農畜産物を手渡した。

今年も大勢の観客が競技場を訪れ、選手らに声援を送った。

【営農企画課 戸島】

7/17

## 第2回 JAきたそらち地域農業応援団「地域農業の魅力を感じ取る1日」

第2回となる「JAきたそらち地域農業応援団」を開催し、14人の団員が参加した。今回はJA農業施設見学、花き収穫体験、そしてJA農産物直売所での調査活動など、地域農業を「見て・触れて・知る」ことができる内容だった。

農業施設見学では、野菜集出荷施設、北育ち元気村花き集出荷施設、深川マイナリ、精米施設の4か所において職員から説明を受けた。参加した団員からは「米産地に住んでいるのに知らない事ばかりで勉強になった」「出荷量の多さに驚いた」といった声が上がリ、地域農業の規模や役割を改めて実感する様子が見られた。



午後からは深川支所音江地区 渡邊滋典氏の圃場においてスターチスの収穫体験を行った。



ハウス内では一般的な濃い色ではなく「ニューアンスカラ」と呼ばれるピンクやオレンジなどをベースとした淡く可愛らしい色のスターチスを収穫し、色とりどりのブーケを作った。「思った以上に繊細な作業だった」「ハウス内の暑さと戦う農家さんのご苦労を実感した」などの感想があった。

その後、道の駅ライズランドふかがわ内の『農産物直売所ecir』へ移動し、店内の品揃えや売れ筋、来店者の傾向などを観察し地域の食と消費の流れについて理解を深めた。今回の応援団活動を通じて、参加者は地域農業の現場をより身近に感じることができ、農業への関心と理解が一層深まる1日となった。

【人事課 墓田】

「来て・見て・ガス展2026」  
ガス機器・石油機器展示会  
開催！

空知ガス(株)で各販売店主催のもと「来て・見て・ガス展2026」が開催された。

同当展示会では、最新のビルトインコンロや卓上コンロ、ガス給湯器を中心に、エアコンや冬に向けての暖房機器が特価で販売され、訪れたお客様から多くのご成約をいただいた。



職員が展示品の説明をしている様子

また、屋外会場では飲み物や軽食などの販売の他に、J A管内の特産野菜や果物、花きなども並べられた他、来場された子ども達も楽しめるように射的や輪投げ、型抜きコーナーなども設置された。今回の展示会は空知ガス(株)創立50周年記念ということもあり、豪華景品が当たる大抽選会も連日開催され、終日にぎわいを見せていた。

空知ガス(株)の樋口孝志社長は「この展示会は毎年行われており、当社の一年間の中で一番の展示会。来場者の中にはリピーターも多く、大変ありがたく思っている」と話す。

【燃料課 米倉】



旭川空港で初便利利用者  
へきたそらち産米をPR

当J Aは、旭川空港で開催されたJ A L伊丹線初便歓迎セレモニーに参加し、きたそらち産米のPR活動を実施した。



セレモニー終了後、初便で到着した搭乗者165人にきたそらち産米を配布。職員が一人ひとりに手渡しし、空知地域で育まれたお米の美味しさを紹介した。

会場は初便の到着を祝う歓迎ムードに包まれ、多くの利用者が笑顔で受け取る姿が見られた。当日は報道機関の取材もあり、セレモニーの様子がテレビニュースで紹介されるなど、伊丹線の就航とあわせて、きたそらち産米の魅力を広く発信する機会となった。

【営農企画課 高桑】



## 相澤食料百貨店 うりゅう米販促イベント 開催

稚内市の相澤食料百貨店で、うりゅう米ななつぼしの販促イベントを開催した。

当日は平日の開催となったものの、店内は終始多くのお客様で賑わいを見せた。販売実績は5kg換算で99袋のお米が購入され、創業祭など大型イベント時と比べると販売数は控えめとなったが、平日としては十分に健闘した結果となった。



また、うりゅう米購入者限定のお米すくい取りでは、3合枴でななつぼしをすくう様子が見られ、計45kgのななつぼしを購入者にお持ち帰りいただいた。

来店されたお客様からは「うりゅう米おいしいよね」「いつもこれを買っているよ」などの温かい声を多数寄せていただいた。

今回のイベントでは多くのお客様がうりゅう米を手にとっており、引き続きPR活動を継続していく重要性を感じた。

【雨竜支所 眞壁】

## JAバンク北海道× 北海道日本ハムファイターズ 深川市の野球少年らに野球の 基礎技術を伝授！

JAきたそらちとJA北海道信連、北海道日本ハムファイターズは、深川市民球場で野球教室を開いた。

深川市の野球少年団2チームに所属する小学生と、同市立一巳中学校及び同市立深川中学校あわせて80人が参加。同球団の元選手で「ベースボールアカデミー」のインストラクターである大塚豊さんと谷口雄也さんが子ども達に、キャッチボールやバッティングの基本技術、走攻守すべてにおける動作の基盤となるパワーポジションなどを教えた。



また、この日は当JA野球部員含む9人の職員も児童らとのキャッチボールやバッティング練習の際のボール拾いなど、同教室の補助として参加した。

今回コーチを務めた大塚さんは「今回の野球教室で子ども達に色々と学んで貰った。今回学んだことを今日で終わりにするのではなく継続し続け、子ども達にはたくさん失敗し、たくさんチャレンジしてもらいたい」と話した。

【営農企画課 白川】



## 交通安全への意識を高めるため交通安全講習会開催

当JA役職員を対象に交通安全への意識向上や事故予防の呼びかけを目的とした交通安全講習会を当JA本所で実施した。

北海道旭川方面深川警察署の上村健太郎交通課長を講師に迎え、昨年の深川警察署管内における交通事故の発生状況や、事故が多い場所の特徴について、具体的なデータを用いて分かりやすく説明いただいた。



深川地域では、街灯が少ない道路や農地周辺の見通しが悪い場所での事故が多い傾向があり、夜間や雨の日は歩行者・自転車・車のいずれも発見が遅れやすいこと、特に50歳代の事故割合が高いという地域特性を踏まえた注意点が示された。

今後も、地域の安全を守るため、職員一人ひとりが交通ルールの遵守と安全運転を心がけていく。

【人事課 墓田】

2026年4月から12月末までに、日本農業新聞電子版※を契約いただいた方全員にチャンス!

※紙から電子版への切り替えも含まれます

キャンペーンへの応募、詳しい内容はキャンペーンサイトをご覧ください



<https://hokkaidoyouth.wordpress.com/>

この二次元バーコードはアクセス解析のためにGoogleを使用しています。アクセス解析は匿名で収集されており、個人を特定するものではありません。この機能はGoogleを無効にすることで、Cookieを用いた収集を拒否することができますので、お使いのデバイスのブラウザの設定をご確認ください。

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS  
日本農業新聞  
<https://www.agrinenews.co.jp>

# 北海道限定 日本農業新聞 電子版 5周年記念 キャンペーン

日本農業新聞電子版はおかげさまで5周年を迎えます。感謝の気持ちを込めて、抽選でQUOカードPayをプレゼント。

抽選で50名様にQUOカードPay

10000円分  
当たる!!



応募締め切り 2027年1月15日 金



## 女性部だより

7/25

女性部北竜支部

「ひまわりまつり」で  
ひまわりライスPR

北竜町で「ひまわりまつり」が7月20日から8月18日にかけて開催された。7月25日にはJAきたそらち女性部北竜支部が、ひまわりの里観光センター内で、ひまわりライスのすくい取りや、フリーマーケット、ひまわりの一輪挿しの販売を行った。



ひまわりライスのすくい取りでは、計30kgの「ななつぼし」が用意され、当日の天候が良かったこともあり、開始時間から客足が途絶えない様子が伺えた。結果、お米のすくい取りは30分ほどで完売するほどの人気となった。

【北竜支所 岡田】

8/5

JAきたそらち女性部  
フレッシュユミズ

合同交流会を開催

JAきたそらち女性部フレッシュユミズ世代を対象とした合同交流会を当JA本所で開催した。フレッシュユミズ部員以外の方やお子様の参加も呼びかけ、合わせて27人が参加した。今回は「牛乳パックランタン作り」と題し、親子や友人同士で楽しみながら工作を行った。開いた牛乳パックの表面を剥がして、描いた絵を切り抜いた裏側からカラーフィルムを貼る。土台に固定してLEDライトを中に入れて完成となる。



道具や材料を身近なもので簡単に揃えることができるため「家でも作れそう」「学校で友達にも教えてあげたい」といった声も上がった。参加した子どもは「たくさん絵を描いたので切るのが大変だった。でもフィルムを貼ったらとても綺麗になった」と笑顔で話した。

【宮農企画課 石野】

小さな準備が明日の大きな安心に。



# あなたと家族を守る、**熱中症対策セット**



セット内容

1. 塩レモンゼリー 15g×60本
2. 瞬間冷却パック
3. 熱さまシートボディ用
4. 冷感タオル
5. 冷却スプレー
6. 保存水 2本
7. 補水対策パウダー 2個

セット価格

税込 **9,900円**

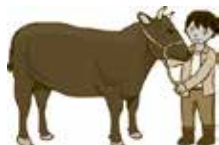
これだけそろえば  
安心だね！



開催日  
7/8～7/9  
市場成績

| 品種 | 性別 | 区分   | 市場全体    |         | きたそらち農協 |         |
|----|----|------|---------|---------|---------|---------|
|    |    |      | 本年7月実績  | 前年同月実績  | 本年7月実績  | 前年同月実績  |
| 和牛 | 去勢 | 出場頭数 | 849     | 818     | 16      | 28      |
|    |    | 平均価格 | 881,820 | 775,633 | 802,375 | 745,289 |
|    | めす | 出場頭数 | 609     | 694     | 51      | 55      |
|    |    | 平均価格 | 783,074 | 643,286 | 744,355 | 629,968 |
| 交雑 | 去勢 | 出場頭数 | 70      | 79      | 0       | 4       |
|    |    | 平均価格 | 478,736 | 361,468 | 0       | 333,025 |
|    | めす | 出場頭数 | 307     | 296     | 127     | 118     |
|    |    | 平均価格 | 419,612 | 365,107 | 414,120 | 362,636 |

【平均価格は円・税込価格】



青年部深川支部・雨竜支部のインスタはこちら！



JA.YOUTH\_FUKAGAWA



URYU\_SEINENB



青年部での活動、日々の農作業の様子などを青年部員が投稿しています♪  
ぜひ、フォローしてチェックしてみてください！

## 八月俳句

### ● 雨竜俳句会

蝸牛引き返す事教わらず  
栗の花翁のひげは風にゆれ  
梅雨空に様子伺うハウス中  
飽きられて色水となりかき氷  
半夏生亡母の思い笹団子

北川 満江  
佐々木 待子  
松木 五月  
宮武 めぐみ  
吉見 サヨ子

### ● 「道」俳句会 北竜支部

スポーツの力や子等の夏休  
つなぎ来し命の白と稲の花  
海の日や夜明前よりバイク音  
物置に一番ですよと扇風機  
熱帯夜腰椎からも出火あり  
夢育つ闇の一角落し水

山本 玲子  
山岸 正俊  
吉尾 広子  
山下 好晴  
佐藤 美智子  
阿部 れい子

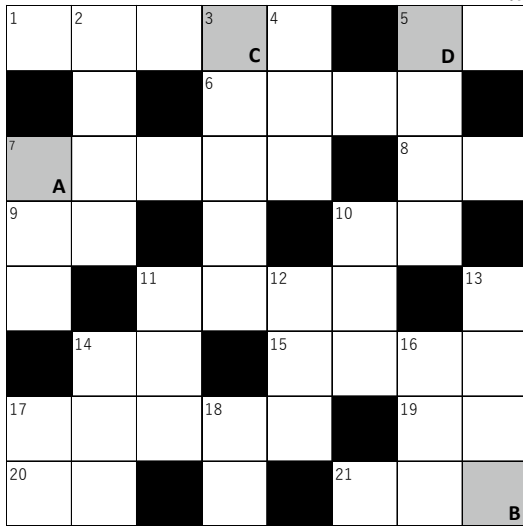
### ● 土筆俳句会

湯上りに峡の秋冷え纏わり来  
草むしり狭庭の草の強きこと  
年なりの夢は今なほ韭の花  
得意技見てとわんぱく夏土俵  
陽に光る朝採り野菜夏の膳  
戻り梅雨コインランドリ回り出す  
手招きに少女照れてる盆踊  
美容室衿を刈り上げ夏来る  
じゃんけんや青葉風受けランドセル  
異国語の泣く子にアイスハラームか

高尾 美津子  
池田 美知  
南川 富美子  
佐藤 英三子  
滝口 富美子  
菅原 優子  
森田 裕美子  
沼田 留美子  
山之内 信子  
小橋 厚子

# クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp



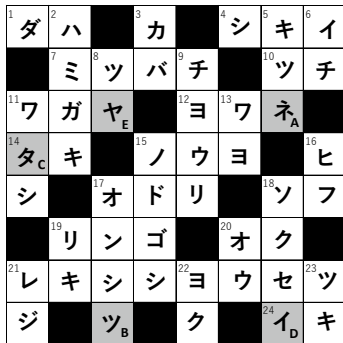
|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| A | B | C | D |
|---|---|---|---|

## 【タテのカギ】

- 2 人の手の加わらない、自然のままであること。
- 3 塩味をつけるときの、塩の量。
- 4 台を設けた屋根付きの小さな店。
- 5 「さん」や「君」などつけないで人の名前を呼ぶこと。
- 7 花を生けるビンやつぼ。
- 10 誰の助けもなく、一人だけぼつんとはなれてしまうこと。
- 11 背中を中心線。
- 12 選挙で選ばれて、議会で話し合ったり、物事を決定したりする人。
- 13 有害な細菌が増えるのを抑えること。
- 14 よく似ていること。
- 16 こげた跡。
- 17 今日の朝。
- 18 たくさんの人がいっぺんに乗ることができる乗合自動車。

## 【ヨコのカギ】

- 1 乗り手が自分の足でペダルを踏み、その力で車輪を回転させて走る乗り物。
- 5 ほしいと思う気持ち。ほしがる心。
- 6 勇ましい叫び声
- 7 金銭の使い方。
- 8 球形をした鳴り物。
- 9 交通・輸送機関の運行・輸送。手紙。たより。
- 10 ひじと手首の間。または手首。剣道の技の一つ。
- 11 だいこん・にんじんなどを細長く刻むこと。また、刻んだもの。
- 14 外出して家にいないこと。
- 15 いっしょに行く人。同行者。
- 17 伝達事項などの文書を掲示するための板。
- 19 演劇。芝居。ドラマ。
- 20 液体や粉を救い撮る道具。スプーン
- 21 相手に軽く謝るときの言葉。



## 7月号の答え 「ネットタイヤ」

深川市 上田美代子 様  
深川市 竹内 真澄 様  
秩父別町 廣島久美子 様  
が選ばれました。

... 応募締切 9月30日(消印有効) ...

## 応募方法

ハガキ・FAX・ホームページ応募フォームに、  
①クイズの答え ②住所、氏名、年齢  
③身近な出来事 ④農協だよりに対するご意見ご感想  
を記入の上ご応募下さい。当選者は11月号に掲載します。

## 宛先

〒074-0015  
深川市深川町字メム10号線山3線5850番地  
JAきたそらち 農業振興部営農企画課  
FAXの場合は 0164-22-1228  
ホームページはこちらのQRコードから



※ハガキで応募は、85円分のハガキ、切手をご使用ください。  
ご本人以外による応募は抽選外とさせていただきます。

正解者の中から抽選で3名様に  
「農協全国商品券」をプレゼント



## 組合員の動き

(令和8年7月末日)

|        |    | 当期首   | 加入 | 脱退 | 当月末   |
|--------|----|-------|----|----|-------|
| 正組合員   | 個人 | 1,136 | 7  | 33 | 1,110 |
|        | 団体 | 120   | 4  | 0  | 124   |
| 准組合員   | 個人 | 5,217 | 40 | 40 | 5,217 |
|        | 団体 | 248   | 3  | 1  | 250   |
| 正組合員戸数 |    | 801   | 3  | 19 | 785   |

## 退職者

大変お疲れ様でした。

令和8年度 6月30日付

青果部 施設課

横瀬 路偉

令和8年度 8月31日付

経済部車両機械課イチヤン整備工場

福田 卓真

## JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和8年7月実績

発電電力 **57,673kWh**

計画対比 +10,759kWh

前年対比 +3,106kWh

売電金額 **2,306,920円 (40円/kWh)**

○累計 (R7.12~R8.7)

発電電力 **355,937kWh**

計画対比 +77,162kWh / 前年対比 +39,841kWh



## 第8回理事会〈令和8年7月30日開催〉以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について
2. 内部監査報告について
3. 組合員の加入脱退について
4. 財務報告及び事業実績について
5. 固定資産の修繕について
6. ALM委員会の報告について
7. 令和7年 連合会・関係団体の概況について
8. 令和7年度 農協経営分析について
9. カレンダー・手帳等の今後の取扱いについて
10. 職員の人事及び業務事故について
11. JAきたそらち職員動向及び人事制度について
12. 役員道内研修の報告について
13. 令和8年度空知管内JA役員研修について
14. 第8次農協経営計画第1事業年度（令和7年度）の実践状況について
15. 貸出金の貸付報告について
16. 令和8年度 各種補助事業の採択結果について
17. 令和8年度 JA 青年部女性部とJA常勤役員との懇談会について

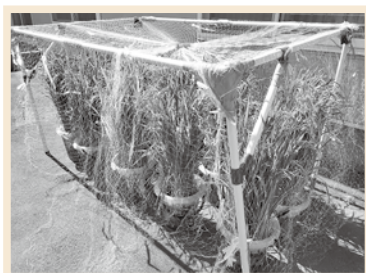
18. 第8次農業振興計画第1事業年度（令和7年度）の実践状況について
19. 広域小麦・大豆乾燥調製貯蔵施設増設に係る内報及び入札結果について
20. 令和8年度 主要農作物生育状況（7月15日）について
21. うるち米をめぐる情勢等について
22. 令和8年度 うるち米早期契約締結内容について
23. 米在庫状況（6月末）について
24. 販売未収金（6月末）について
25. 令和7年度産 馬鈴薯最終精算について
26. 令和8年度 畜産物の販売実績（6月末）について
27. 令和8年度 青果・花き集荷販売実績について
28. 経済部事業実績について
29. 空知管内SS実績揮発油ランキング（R8.4～6）について

- 議案第1号 北海道農協検査の実施結果について  
 議案第2号 みのり監査法人期中監査Ⅰ経過概要報告について  
 議案第3号 固定資産の修繕について  
 議案第4号 マネロン等対策にかかる有効性検証の結果報告および改善対応方針について

- 議案第5号 共済規程の一部変更について  
 議案第6号 クミカン貸越極度額の変更について  
 議案第7号 貸出金の貸付について  
 議案第8号 理事者に対する貸出承認について  
 議案第9号 令和8年度系統外販売取引先の選定について



（左：北光保育園、右：音江中央保育園）



おこめのあかちゃん、おおきくなった！！色もついてきた！

スズメさんがおこめを食べないように、上からあみをかけたよ！

早くおこめができないかな？

8がつ5にち（すい）  
バケツ稲レポート

## 総務部からのお知らせ



四季の風景や、日常のひと  
コマなど、**地域の魅力**をぜ  
ひご応募ください！



JAきたそらち 2027版オリジナルカレンダー



# フォトコンテスト

応募締切 2026年9月18日(金)



こちらからご応募いただけます♪



JAきたそらち  
Instagram



JAきたそらち  
Facebook

### 【応募方法】

- ①Instagram・Facebookへ#JAきたそらちオリジナルカレンダー2027とハッシュタグをつけて投稿ください。
- ②JAきたそらち公式メールアドレス ([info@ja-kitasorachi.com](mailto:info@ja-kitasorachi.com)) へ写真を送付してください。  
※メールにて応募される場合は住所、郵便番号、氏名、電話番号を記載のうえ、ご送信ください

### 【採用通知】

写真が採用された方には、電話もしくはメール、SNSで応募された方については、ダイレクトメッセージで通知いたします。また完成したカレンダーと謝礼をお送りします。

※採用された写真についてはカレンダーの他、JAきたそらちの広報活動（広報誌、SNSほか）にも活用させていただきます場合があります。あらかじめご了承ください